



社員・シャインな職場訪問記 24



平成25年度表彰企業のご紹介も今号が最後となりました。

仕事と家庭の両立推進部門賞を受賞された
大和リース株式会社奈良支店様です。
川埜支店長、柏木管理課長にお話を伺いました。



大和リース株式会社 奈良支店

事業内容：建設業
所在地：奈良市宝来町954-1
TEL：0742-52-8311
URL：http://www.daiwalease.co.jp/



働きやすい職場づくりに取り組み始めたきっかけを教えてください。

元々は会社の方針で、全社で取り組んでいこうということでやっていたが、ワーク・ライフ・バランスの推進で「ダイバーシティ推進室」という主に女性を中心とした組織による活動が、ひとつの原動力となっています。女性の抱える問題や悩みなどを共有しあい、男性社員や上司も交えて、職場環境の改善に取り組んでいます。そしてこの「ダイバーシティ推進室」を中心に、テレビ会議など様々な取り組みを実施しています。

現在、力を入れていることは何ですか？

ひとつは先程のテレビ会議です。全社員に参加を呼びかけていますが、強制ではないため、どうしても通常業務を優先してしまいがちで、参加率が良くありません。そこを何とか上げていくために、全国の参加率と比較しながら、若い社員を中心に制度周知をしているところです。
もうひとつは事業所留学制度です。本人が希望をし、優秀な成績をあげている事業所に行き、業務の進め方などを学びます。この制度にも現在、力を入れています。

テレビ会議とはどのようなものですか？

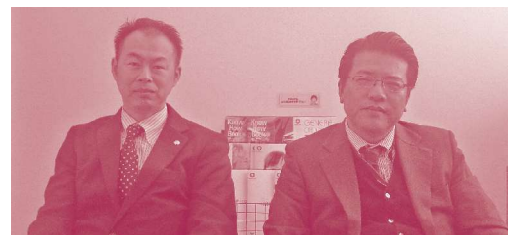
2ヶ月に1回、3ヶ所の事業所が、各事業所の成功事例やその地域ならではの取り組みを発表する場です。それぞれの事業所では社員が会議室に集まり、それを見て業務に役立てています。また、各支店長自らが職場環境改善などを発表し、まずはトップから発信していくという流れを全社的に作るようにしています。
今回の表彰をきっかけに、関西テレビから取材依頼があり、介護で悩みを抱えていた社員が短時間勤務制度を利用して両立させていく様子をドキュメンタリーで放送していただきました。そしてその模様をテレビ会議でも発表しました。

取り組む中で苦労した点があれば教えてください。

育児等で休んでいる社員の補充をどうするかということです。長期の場合は派遣社員による対応をしていますが、子どもの看護など短期で急な場合は、他の社員で対応できるように仕組みを作っています。限られた人員の中で対応するのは難しい部分もありましたが、次第に社内での理解も広がり、皆も慣れてきたように思います。
そして、子育て中の社員も大変です。明日、明後日に何が起こるか分からないという状況の中、その日にできることは片付けておく、また、急に休むことになっても他の社員に分かるようにしておくなど、休む側もできるだけ会社に負担をかけないように工夫しています。相手の立場で物事を考えることによって、うまくまわっているのではないのでしょうか。あとは、負担の増える社員をしっかりとケアし、評価することが大事ですね。

今後の目標は何ですか？

会社の中で仕組みは作られているので、それを有効に活用していくことです。男性社員にももちろん育児休業はあるのですが、なかなか取りづらいのか、まだほとんど実績がありません。会社として取得を促進し、該当者がいると育児休業制度を説明する等、取得しやすい環境づくりに努めていますが、結局は取得する本人の意思になってきますので、スムーズに取れる環境を作ってあげなければなりません。私たちがしっかりと働きかけることが重要だと思いますので、まずは私たちから率先して、職場環境づくりに取り組んでまいります。



柏木智弘 課長 川埜治 支店長

職場環境をより良いものにしていきたいという、川埜支店長と柏木課長の思いがとても伝わってきました。
貴重なお話を聞かせていただきありがとうございます。ありがとうございました！

